豊栄中学校だより

令和６年１月 19 日　第 10 号

〒739-2317　東広島市豊栄町鍛冶屋 341 番地１　TEL：082-432-2351
https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/toyosaka_chu/index.html

学校教育目標
よりよく生きる　～ 自律･貢献･感謝 ～

１月１日に起きた「令和６年能登半島地震」では、多くの方が尊い命を亡くされました。謹んでご冥福をお祈りいたします。また、災害に遭われた皆様の一日も早い回復と、現地の復興をお祈りいたします。

自然災害は時と場所を選びません。日ごろから防災について学びを深めているところですが、あらためて危機に対する意識を高めるとともに、緊急時の対応について、家族などで話し合いをしておきましょう。

書き初め大会・とよさかカルタ大会 in 豊栄中！ ～新春企画～

後期後半開始の１月９日（火）、新春「書き初め大会」「とよさかカルタ大会」を全校生徒で行いました。書き初め大会では、真剣な姿勢で１年生「温故知新」２年生「感謝する心」３年生「希望に輝く春」と書いていました。とよさかカルタ大会では、学年・グループ対抗で、元気な声が飛び交い、白熱した競技となりました。豊栄の特色を確認しながら、あらためて豊栄町の伝統文化に触れる機会ともなりました。生徒からは「豊栄町にはまだ行ったことのない場所がたくさんある。行ってみたい。」などの感想がありました。

書き初め大会

とよさかカルタ大会

新生徒会任命式 ～令和６年の豊栄中学校の生徒会活動に大きな期待！～

１月９日（火）、令和６年の新生徒会執行部の任命式が行われました。いよいよ２年生と１年生での執行部がスタートします。任命式では、生徒会長、委員長から「１人１人が輝く学校をつくりたい！」「１人１人が過ごしやすい学校をつくりたい！」「委員会で様々な取り組みをし、文化祭を盛り上げたい！」などの抱負が述べられました。

先輩たちが築いてきた豊栄中学校の伝統を受け継ぎ、さらに創り上げていくよう、自律的な活動を期待しています。本校を、生徒会執行部の皆さんを中心に、全校生徒で盛り上げていってください。

新執行部の皆さん

夢あふれる学校図書館！ ～本を通して、時代や世界を超えた出会いを！～

学校の玄関を入ると、真っ先に目に入るのがオープンスペース型の図書館です。生徒の皆さんに聞いてみると、「天井が高くガラス張りで開放的な空間」「新たな発見ができて、居心地の良い場所」などのコメントがありました。豊栄の四季の自然を感じながら、読書の世界を感じる素晴らしい空間で、昼休みには、各学年の多くの生徒が図書館を利用してる様子が見られます。

授業と関連したテーマで展示

図書館だけでなく、校内全体に図書コーナーを設置し、学校まるごと図書館となるように工夫しています。

春には、「子ども読書の日」に関連して、国語科や学校司書の先生をはじめ、多くの先生や生徒から、おすすめの図書の紹介をする時間がありました。１冊のおすすめの本を手に、感動体験を踏まえて紹介しあいました。

昼休みの様子

新聞も展示

秋には、「豊栄中学校　秋の読書ラリー」を開催しました。全校生徒が５つのグループにわかれ、古典を中心に様々なジャンルの本を読んで冊数を競うという大会です。学年の枠を超えてのグループ割りでしたので、先輩・後輩で協力しながら読み進めていました。

よく読まれるジャンルは文学が最も多く、続いて芸術・美術、社会科学、歴史、自然科学と続いています。引き続き、生徒の皆さんのたくさんの利用と幅広い読書を期待しています。

文化祭でのおすすめ本コンテスト

「わたし」も「あなた」も大切に！ ～中１・２「こころの授業」～

１・２年生では、担任とスクールカウンセラーが一緒に『こころの授業』を 12 月 19 日に行いました。生徒は思春期の特徴やコミュニケーションの取り方の「伝え方」「聴き方」のコツを学びました。

<思春期の３つの特徴>

① 人からどう思われているかが気になる→「こころ」と「身体」急激な変化　些細なことが気になる

② 親からの言葉がうっとうしい　→　自分なりに考えを持つようになる

③ 友達って何？　→　友人関係の変化　　周りから期待されたキャラを演じて疲れてしまうことも

<コミュニケーションのコツ>

「伝え方」は Ｉ（アイ）メッセージ→「わたしは～」という表現で、自分の気持ちを伝える。

<思春期のこころの特徴>

① 両極端な感情が同時に起きる

② 言葉にできないモヤモヤした気持ちになる

こんな時に一人で悩んでいてもどんどんモヤモヤしていくばかり…誰かに相談する力を付けることが大切であり、一人に話してしっくりいかなかったらあきらめず別の人に相談してほしい、子どもだけでは解決できないことは大人に相談してほしい、学校にはたくさんの先生が皆さんを見守っていると話しています。

こころの授業の一場面